

本日学生大会を成功させ

24 沖繩をネーストに連帯し

2 全大阪総決起に起とう

二月四日には沖繩で、日米撤去新勢力の今般廢皇地撤去沖繩即時無条件返還のマローナンデネーストが行なわれようとしている。このような時、沖繩内閣は、この沖繩返還の国民の声を利用して、本土一体化政策・核基地付返還を策動し、核武装をめぐっている。しかし沖繩県民の斗いはそのような佐藤内閣の策動をうち破る段階に達しており、スロー・ナンは全その基地の撤去と即時無条件返還を掲げるにいたっている。

この沖繩の巨きな斗いに連帯して、本土において沖繩即時無条件返還を保障非武装中立の斗いを前進させることは向われている。ベトナム侵略戦争はすでに終局的段階に入っており、パリ会議は始まっている。アメリカ帝国主義はその中で最後の抵抗を試みている。我々

々全世界の平和勢力はこのような抵抗を粉砕し、パリ会議を成功させ米軍即時撤去をならねなければならない。佐藤内閣は「安保条約を法的根拠に」買ってアメリカの侵略に担担してきた。そして、70年安保を自動延長し、自衛隊強化核武装化をばり、東南アジア侵略を策動している。我々はこのような策動を粉砕し、平和共存秩序をアジアに樹立しなければならぬ。

全大の学友諸君、本日の学生大会で市大自治会の意思統一をはかり、二月四日の全大阪総決起集会に参加しようではないか。統一会議が所望革新グループの悲壯な主体的闘いに向けては問題が解決せぬ。又、市民のセムを我々も運動にこめていふのである。

政府、独占の反動的大学再編に対決し 大衆の民主的改組を闘いこもう

現在、政府自民党は、大学構想創学長制設置による研究教育と管理の分断を要上の大管法、五年毎の教授審査機関の設置(事実上の民主的改組の進出)等々、大学の再編成を策動している。昭和二十二年、後期中等教育の拡充整備について、更に昨年の中等指導要領改訂で、そして教科書検定で小中高の反動的再編を策動してきた。そして残る大学をどうにかなして再編しようとするのである。

資本主義の全般的危機の第三段階の更なる深化は、日本独占として、教育のファシズム的再編を永儀なくしている。今や技術革新に伴っての独占資本の反動的再編のね、我々民主勢力の教育の民主的改組のねに向われている。

のである。そして各層層での斗いは独占のねらいに向う現実的なものでないことを示している。市大にあっては医学部は教養資本と結びついたり、学部長の独裁が行なわれたりしている。そして学生を中心とする民主化斗争の過程における医教授会の度々の態度の変更会、拒否はその無責任さを暴露している。それに対し医学部の学友はストライキで民主化をめぐり闘っている。

全市大の学友諸君、医学部の斗いを支援し、更に全学的な民主的改組を闘いこもうではないか。そして全学連の力で、政府の反動的大学再編をうちやぶってこようではないか。

国際学連の旗の下、第一全学連を再建しよう。